

**(2018年10月一部変更)**

- ◆2019大会概要発表に伴い、本戦出場人数を最大男女各5名から4名に選出人数を変更
- ◆出場年齢制限が25歳以下に変更

平成30年9月22日理事会提出  
日本卓球協会強化本部（以下JTТА強化本部）  
日本学生卓球連盟強化委員会（以下日学連強化委員会）

第30回ユニバーシアード競技大会 男女日本代表候補選手選考基準  
(競技大会全体日程：2019. 7/3～7/14、イタリア／ナポリ)  
(卓球競技：2019. 7/4～7/11)

**1. 男女代表選手各4名選出方法**

下記の1)～3)に該当し平成31年度に日本卓球協会の登録会員であること

1) 平成30年度全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部)シングルス優勝男女各1名を代表候補としてJOCに推薦する。

2) 代表候補選手による選考会より男女上位各2名を代表候補としてJOCに推薦する。

\*選考会日時：2019年2月ごろ開催予定 於：未定

【代表候補選手選考会出場資格】 A～Cいずれかを満たし、①～⑦に該当する者

A) 平成30年度に日本卓球協会および日本学生卓球連盟に登録している者

B) 過去に日本学生卓球連盟に登録実績があり平成30年1月～平成31年3月に大学または短期大学を卒業した者または卒業見込の者

C) 平成31年4月に大学入学が予定の者

① 平成30年度全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部)シングルスベスト8

② 平成30年度全日本卓球選手権大会シングルスベスト16

③ 平成30年度全日本学生選抜卓球選手権大会ベスト8(留学生を除く)

④ 平成30年度全日本社会人選手権大会ベスト4

⑤ 平成30年度インターハイシングルスベスト4

⑥ 世界ランキング100位以内(2019年1月国際卓球連盟発表の世界ランキング)

⑦ JTТА強化本部・日学連強化委員会 推薦：男女各4名

3) 次の点を考慮してJTТА強化本部・日学連強化委員会推薦の男女各1名を代表候補としてJOCに推薦する。

① 国際競争力の実績と評価

② 国際競争力向上への高い潜在性

**2. 出場種目**

代表選手の出場種目は、JTТА強化本部・日学連強化委員会決定する。(2018.10発表要項より)

男女団体／男女シングルス各4名／男女ダブルス2ペア／混合ダブルス2ペア

**3. 補足基準**

代表候補者が故障等で参加が不能となった場合、その代替選手はJTТА強化本部及び日学連強化委員会で協議し決定する。

【参考資料】ユニバーシアード規定に基づく本大会参加資格 (FISU REGULATION)

a) 大学あるいは教育担当官庁に承認された大学相当の研究機関に正式に登録した現役学生で、学位または卒業証書取得の課程にある者。

b) a)で述べた研究機関に以前学生として在籍した者で、大会開催年およびその前年に学位または卒業証書を取得した者。

全競技者は、以下の条件を満たさなければならない。

a) 代表となる国の国籍を有する者。

b) 18歳以上25歳以下の者(今大会の場合、生年月日が1994.1.1から2001.12.31が該当)

以上